

## 福まち規則と公園BF条例の関係性

公園施設を整備する上で整備基準を示した2つの条例があります。ひとつは「横浜市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置の基準に関する条例」(以下、公園 BF 条例)、ふたつめは「横浜市福祉のまちづくり条例施行規則」(以下、福まち規則)です。

公園 BF 条例は、平成 23 年8月に公布された「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律(第2次一括法)」により、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」(以下、バリアフリー法)の一部が改正され、省令に定める基準が条例委任されたため、平成 25 年 4 月に施行されました。そのため、整備基準はバリアフリー法に基づいて規定されています。

対して福まち規則は、平成 10 年に地方自治法に基づき横浜市独自で制定されており、制定された経緯も異なっています。

2つの条例に規定されている整備基準について、バリアフリー法に基づく公園 BF 条例基準は遵守すべき基準であるため、福まち規則への「①項目の整合」及び「②基準の整合」をはかり、平成 26 年1月に福まち規則を改正しました。

### ①項目の整合

公園 BF 条例		
1	園路及び 広場	出入口
2		通路
3		階段
4		傾斜路
5		転落防止等※
6	屋根付広場	
7	休憩所及び管理事務所	
8	野外劇場及び野外音楽堂	
9	駐車場	
10	便所	
11	水飲場及び手洗場	
12	掲示板及び標識	



福まち規則－公園			公園 BF 条例と整備基準の項目を合わせている。福まち規則が公園 BF 条例の基準を満たしているため、福まち規則を遵守することで公園 BF 条例を遵守することができるもの。
1	園路及び 広場	出入口	
2		通路	
3		階段	
4		傾斜路	
9	駐車場		
11	附帯設備(水飲みほか)		
12	掲示板及び標識		

福まち規則－建築物		公園 BF 条例の便所基準より、福まち規則(建築)を優先するもの。
10	便所(公衆便所)	

公園 BF 条例		福まち規則に項目がないため、公園 BF 条例の基準に基づくもの。
6	屋根付広場	
7	休憩所及び管理事務所	
8	野外劇場及び野外音楽堂	

※福まち規則、階段に含む

### ②基準の整合

わかりやすさの観点から、公園 BF 条例と福まち規則の整備基準の整合性を図るため福まち規則の改正を行いました。

公園 BF 条例を最低基準として満たすものとして、福まち規則の各基準の整理を行ったため、福まち規則の整備基準を遵守することで公園 BF 条例を遵守することができるよう整理しています。

例) 出入口の整備基準改正 上段:改正前基準、下段:改正後基準

公園 BF 条例	項目	福まち規則	
		一般都市施設	指定施設
120cm	幅員	90cm ⇒120cm	120cm
150cm	水平距離	なし ⇒150cm	⇒150cm
なし	視覚障害者誘導ブロック	なし	あり